

議案番号	64	令和6年度大山町一般会計補正予算(第2号)
------	----	-----------------------

令和6年度大山町一般会計補正予算(第2号)の概要について

今回補正額 314,488 千円

(財源内訳)	国・県支出金	184,302 千円
	地方債	61,400 千円
	その他	25,908 千円
	一般財源	42,878 千円

補正後の額 11,799,254 千円

(参考)

昨年度4月末現在予算額	11,334,712 千円
(前年度比)	464,542 千円の増

補正計上された主な事業等

● 物価高騰対策低所得世帯支援事業(給付金・定額減税一体支援枠) 153,608千円(要求課 税務課)
 国の物価高騰対策低所得世帯支援事業における経済対策の一環として給付金・定額減税を実施する。

●物価高騰対策低所得世帯支援事業(新たな住民税非課税等世帯分) 51,925千円(要求課 総合福祉課)
 デフレ脱却のため、物価高騰による家計への影響が特に大きい低所得(R6年度新たに住民税非課税、住民税均等割のみ課税)となった世帯に対して、1世帯あたり10万円の現金を給付する。また、当該世帯において18歳以下の子どもがいる場合は1人あたり5万円の現金を追加給付する。

● 予防接種事業 33,669千円(要求課 健康推進課)

令和6年度よりコロナワクチン接種は予防接種法第5条第1項に規定するB類疾病の定期接種となった。町民の新型コロナウイルス感染による重症化を防止し、健康を守るため、65歳以上の高齢者及び60～64歳で重症化リスクの高い者を対象として、接種費用の助成を行う。

●農作物緊急防除支援事業 9,060千円(要求課 農林水産課)

令和5年産米においてイネカメムシの被害が発生したため、県事業を活用して防除を行う水稻農家に対し、経費の支援を行う。また、町独自にイネカメムシ防除経費の支援を行う。

●学校給食センター(大山) 16,484千円(要求課 学校給食センター)

大山学校給食センターにおいて、使用耐用年数(10年)が経過した回転釜(平成18年3月購入)を更新するため、IH式回転釜 2台分の備品購入費を計上する。